

1. 件名：関西電力（株）美浜発電所の核物質防護措置による原子力安全への影響評価の説明について
2. 日時：令和3年1月28日 17時00分～18時45分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議室（電話会議システムを利用）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ実用炉審査部門 担当者3名
長官官房放射線防護グループ核セキュリティ部門 担当者2名
関西電力株式会社 担当者6名
5. 要旨：
 - 原子力規制庁から、令和2年度第51回原子力規制委員会（令和3年1月26日開催）議題1「中央制御室外原子炉停止盤のデジタル化に伴う核物質防護規定の変更認可申請に対する審査書の取りまとめ」において、当該核物質防護規定の変更が原子力安全に及ぼす影響について議論し、後日、影響の確認結果を原子力規制委員会に報告することとなった旨を説明した。
 - 上記を踏まえ、原子力規制庁から関西電力に対して、当該核物質防護規定の変更が原子力安全に及ぼす影響について質疑及び事実確認を行うとともに、影響評価結果の考え方を示した資料の提出を求めた。
 - 関西電力から、後日、資料を提出する旨の回答があった。
6. 提出資料：なし

以上